

グリーティング

新しい年が始まりました。初詣の密を避けてのまばらな人出に神様も淋しかったことでしょう。コロナ感染者数は増えるばかりで収束の気配はなく不安はつづきます。予防には、しょっちゅう水分の補給をとか、飴を舐めるのが良いとか、情報はあふれていますが、睡眠や食事に気をつけて普段の健康的な生活を維持するのが一番だと思います。そして、こんな時こそ笑って気持ちをほぐしましょう。目に留まったコロナ川柳です。どの作品にもニンマリ納得します。

- ・ばあさんの手づくりマスク息できず
- ・テレワーク子供乱入会議無理
- ・web会議油断でバレた下パジャマ
- ・むせただけ冷たい視線突きささる
- ・withコロナ父と私もディスタンス
- ・トーキョーは近くて遠くなりにつけり
- ・利島の大きな吐息午後三時（感染者数発表時刻）

寒さも一段と厳しい冬のど真ん中です。どうぞ気をつけてお過ごしください。

S.K



街中はまるでマスクの品評会

技工情報

◎ 各種石膏について

JIS規格を基にすると石膏模型は普通石膏、硬石膏、超硬石膏に大別されます。主原料として、 α 半水石膏又は、 β 半水石膏の2種類から構成されています。

α 半水石膏 …… 硬質石膏、超硬質石膏

β 半水石膏 …… 普通石膏

(双方とも化学式 $\text{CaSO}_4 \cdot 0.5\text{H}_2\text{O}$)

○混水比

メーカーの推奨している混水比は、臨床上の良好な練和性、操作性、好ましい硬化体が得られる水量に設定されています。

普通石膏は粒子形状が不均一で多孔質の為、粒子が水を吸収し易く、その結果、混水比が大きくなります。硬石膏、超硬石膏は、粒子比表面積が小さいので、混水比が少なくなります。

普通石膏	0.4~0.5
硬石膏	0.23~0.25
超硬石膏	0.2

※この混水比が硬化膨張、模型強度に関与してきます。

ISO6873；2013による石膏製品の分類。硬化膨張は、練和開始から2時間後の膨張値を測定する

	特徴		硬化膨張 (%)	圧縮強さ (MPa)	
				最小	最大
タイプ1	普通石膏	印象用	0~0.15%	4.0	8.0
タイプ2	普通石膏	模型用	0~0.30%	9.0	—
タイプ3	硬質石膏	模型用	0~0.20%	20.0	—
タイプ4	硬質石膏	歯型用, 高強度, 低膨張	0~0.15%	35.0	—
タイプ5	硬質石膏	歯型用, 高強度, 高膨張	0.16~0.30%	35.0	—